

# 決算特別委員会

議会では、予算成立時の議案審査(目的確認)と決算時の決算審査(効果確認)でよりよい町づくりに厳しいチェックを入れています。

# ちゃんとあった?



# 20年度執行効果は

20年度決算認定については、決算特別委員会を設置し、委員長に山岸はる美委員、副委員長に柴田勇雄委員を選出、9月15日に一般会計、16日特別会計を審査しました。

## 一般会計

### 保育料など未収金 徴収の対策は

収納 関係

**問** 保育料や使用料、電気料に未収金があるが、徴収対策はどのようになっているか。

**答** 保育料は電話催告や家庭訪問するほか、職場訪問での給与の天引きをお願いするなど減少に努めています。

また、使用料、電気料は昨年比べて増加しており、今後、使用許可のあり方も含めて検討し対策をとっていきます。

### 町の借入金残高 5年後の見込みは

財政 状況

**問** 一般会計の借入金残高は約72億円であるが、5年後の残高の見込みはどの程度か。

**答** 毎年3億円から4億円減少し、25年には残高が55億円程度と見込んでいます。

### 第3セクターの経営 どうなっているか

第3セクター

**問** グリーンテージや畜産開発公社の経営状況はどうなっているか。

**答** グリーンテージくずまきは約2万円の赤字で、畜産開発公社は約3800万円の赤字です。

公社が赤字になった主な原因は、県外の預託牛の減少によるもので、現在は預託頭数が少しずつ増えていると聞いています。

第3セクター4社の平成20年度経営状況 (単位:万円)

| 会社名            | 資本金又は基本財産 | 町出資金   | 町出資比率% | 前期繰越剰余金 | 当期純損益  | 次期繰越剰余金 |
|----------------|-----------|--------|--------|---------|--------|---------|
| 葛巻町畜産開発公社      | 21,300    | 19,900 | 93.4   | 14,697  | ▲3,898 | 10,799  |
| 葛巻高原食品加工       | 9,800     | 4,000  | 40.8   | 9,097   | 103    | 9,200   |
| グリーンテージくずまき    | 2,200     | 1,985  | 90.2   | 141     | 2      | 143     |
| エコワールドくずまき風力発電 | 1,000     | 250    | 25.0   | ▲16,723 | ▲17    | ▲16,740 |

### 住まいづくり事業 対応は十分か

健康 福祉

**問** 高齢者等にやさしい住まい

づくり推進事業の予算を残しているが、希望者に十分な対応を取っているか。

**答** 当初予算において4件分を予算化しましたが実績は2件でした。希望者に対しては予算の範囲で十分対応できるようにしています。



玄関スロープや手すりの設置、トイレ改修で楽になったと話高橋トキさん(83歳・泉田)

### 高齢者インフルエンザ 予防接種の内容は

健康 福祉

**問** 予算に対して10万円増額になっていますが、どのくらいの方が予防接種を受けているか。

**答** チラシ等を全世帯に配布し助成事業を情報提供した結果、希望者1735人に対して助成を行い接種率60・6割で前年に比べて2ポイント増加しました。

### 来年度の葛巻高等学校 生徒募集はどうなる

教育 委員会

**問** 高校支援費に関連して葛巻高等学校の来年度の募集人数や存続問題はどうか。

**答** 県内では、6月から7月にかけてブロック懇談会が開催され、地域に根ざした小規模校の存続を要望する声が大多数だった。その後の新聞報道で葛巻高等学校についての学級減、定員減の報道が無いことから来年度も80人定員2学級です。

現在、学区外入学一割定数の撤廃を働き掛けています。



町の共催会で見事なリードを披露するちびっ子たち

### 町産材利用促進事業 現状と効果の認識は

農林 環境

**問** 木材取引が低迷しているが、町産材利用住宅支援事業費の現状をどのように認識しているか。

**答** 例年3戸程度の利用でしたが20年度は6戸、149万円が利用されました。

15年度から実施している助成事業ですが、制度が浸透し町産材の良さが見直され、成果が出ていますので今後もPRに努めていきます。



各クラスの意気込みを見せる葛高祭ののぼり

### ぬくもり助成事業の 効果と今後の対策は

健康 福祉

**問** ぬくもり助成事業の効果を検証しながら将来に向けた対策をとるべきでないか。

**答** 20年度は、非課税世帯や高齢